

(様式2(1))

事業所名 : グループホームりんりんの里

## 目標達成計画

作成日 : 令和4年1月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |                                     |  |            |
|----------|------|--|-------------------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標                                  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 24   | これまでの暮らし方、生活環境など個々によって情報量に違いがある。   | 事業所の職員が日々の生活の中で見聞きした情報を共有し個別支援に繋げる。 | 日々の生活の中で見聞きしたことを情報収集しフェイスシート・アセスメントシートに日付と情報を記録し共有する。それをもとに支援に繋げる。 | 6か月        |
| 2        | 27   | サービス計画書を理解して日々の記録に残す。チェック表（レクリエーション表、排せつ記録表）と観察記録を分けてわかりやすいように工夫する必要がある。 | 個別の記録を工夫し実践に反映する。                   | 事業所の職員間で記録の仕方のルールを決め実践や介護計画の見直しに活かせるようにする。                         | 6か月        |
| 3        |      |  |                                     |  |            |
| 4        |      |  |                                     |  |            |
| 5        |      |  |                                     |  |            |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。